

# 教育委員会 10月報告

令和5年11月6日

## 英語検定(準会場)の実施について

令和5年10月1日(日)に木曾岬中学校で英語検定を実施した。木曾岬町では、中学校卒業時に英検3級程度の英語力を習得することを目標に英語教育を進めており、当日は、24名の中学生が2級から5級の検定に挑戦した。生徒たちは、真剣に英語に取り組む姿が見られた。



## 木曾岬中学校 体育祭 開催

令和5年10月4日(水)、5日(木)の2日間にわたり木曾岬中学校体育祭が開催された。4日は小雨が降り続く天気のため、急遽、開会式と玉入れ、PTA種目を体育館で行い、翌日5日に残りの種目を運動場で実施した。今年度は、「共に作ろうShiny smile school」をスローガンに掲げ、悪天候にも負けず一生懸命に競技し、仲間を応援する姿が見られた。また、4日は体育館に会場変更したにもかかわらず、多くの保護者の皆さんに観覧いただくことができた。

悪天候のため、予定変更を余儀なくされたが、生徒たちは臨機応変に対応し、一体感を持って体育祭に取り組みたと校長先生が講評されるなど、子どもたちの頑張りが印象的な体育祭となった。



## 木曾岬こども園 運動会 開催

令和5年10月7日(土) 木曾岬こども園で運動会が開催された。朝の体操、かけっこ、親子競技、年長組のバルーン体操、リレーなど、どのプログラムも笑顔いっぱいの子どもの姿が見られ、とても微笑ましい様子であった。また、保護者等の観覧については、昨年度のような人数制限を行わず、個々で感染対策に留意いただきながら観覧いただいたが、大きな混乱もなくスムーズに行事の運営ができた。



## 令和5年第7回教育委員会(定例会)開催

令和5年10月6日(金) 教育委員会定例会を役場4階会議室で開催した。会議に先立って、令和5年10月1日より就任いただいた四谷玲美教育委員に、教育長から辞令が交付された。定例会の概要は、以下の通り。

<協議事項>

○ 今後の教育課題について

・過密学級の解消と来年度に向けての取り組みについて

<報告事項>

・学力向上アクションプランの進捗状況について

・「夢に向かってがんばる木曾岬っ子」応援キャンペーンの取り組みについて

・英語検定(準会場)の実施について

・木曾岬町戦没者追悼式への中学生の参加について

・令和5年度地方教育行政功労者表彰について

・教育委員会実施事業記録について<その他>

・教育委員会によるこども園訪問について



## 木曾岬中学校1年生 学校環境デー 町内清掃活動

令和5年10月13日(金) 木曾岬中学校1年生が、学校環境デーの一環で町内清掃活動を行った。この取り組みは、当初5月29日に予定していたが、雨天のため実施できなかったため、何とか実施できないかと考え、1年生が桜堤防と役場周辺の2カ所に分かれ活動した。当日、ゴミ袋はあっという間にいっぱいになり、子どもたちは、ポイ捨てされているごみの量に驚いた様子であった。活動後の感想では、「車が止まる場所にたくさんゴミが落ちているので、ゴミを捨てないで欲しい」、「ゴミを拾っているうちに、清々しい気持ちになった」、「自分たちの街をきれいにできてよかった」などの声が挙がった。



## 第60回町民体育祭 開催

令和5年10月22日(日) コロナ禍で長らく中止していた町最大のスポーツイベント“町民体育祭”が小学校校庭を会場に4年ぶりに開催された。当初の予定日であった10月15日(日)が前夜からの雨によるグラウンドコンディション不良により順延となったが、当日は爽やかな秋晴れとなり、今大会のテーマとなっている「子どもから大人まで全員集合!」のとおり多くの皆さんが一堂に集い笑顔あふれる体育祭となった。また、毎年恒例の地区対抗種目も地区と地区との意地がぶつかりあう熱い戦いが繰り広げられ、会場は声援や拍手で大いに盛り上がった。



## 図書館運営協議会 開催

令和5年10月26日(木) 役場4階防災会議室において、図書館運営協議会が開催された。図書館の利用状況や満足度の調査結果のほか、本年度に行った多気町立図書館と亀山市立図書館の視察研修の内容について報告した。この視察研修において、フロアによって普通に会話しながら読書できるスペースを確保している亀山市立図書館の取り組みや、町内のコーヒESHOPPで購入した豆を挽いて淹れる「ほんとカフェ」の取組みなど利用促進の取組みを報告し、本町でも文化祭にあわせて図書館前で「図書館カフェ」を実施する提案をした。委員からは図書館の利用促進にはいいアイデアだと思うとの意見が出されたが、特定の日にペットボトルや水筒など蓋つきの飲み物に限り館内での飲み物を解禁する提案には否定的な意見が寄せられた。これらの意見を参考により良い図書館づくりに向けて検討していくこととする。



## 木曾岬小学校 修学旅行実施

令和5年10月25日(水)～26日(木) 6年生の修学旅行が実施された。1日目は、兵庫県西宮市のキザニア甲子園で様々な職業体験をしながら職業についての理解を深めることができた。その後、京都市内に移動し、銀閣寺を見学した後、市内で宿泊した。2日目は、金閣寺・二条城・清水寺と多くの寺社等を巡り、その歴史や特徴を学ぶと共に、買い物を楽しんだ。両日ともに天候にも恵まれ、計画通り2日間の行程をこなすことができ、無事に帰校することができた。子どもたちにとって小学校生活の最高の思い出となった。



## 木曾岬町青少年育成町民会議 令和5年度第2回理事会

令和5年10月27日（金） 役場4階会議室にて開催した。

事業の経過報告では、花いっぱい運動やおおいそら運動、非行防止パトロール等について説明があった。また、今年度で2年目となる「夢に向かってがんばる木曾岬っ子応援キャンペーン」についての経過報告と、今後の取り組みについて協議を行った。最後に町内の近況報告があり、会は終了した。



## 三重県教育委員会による中学校訪問

令和5年10月30日（月） 三重県教育委員会事務局による中学校訪問が実施された。この訪問は、小学校・中学校隔年で実施され、今年度は中学校の年にあたり、授業の様子や校内の視察を行ったあとで、学校の課題や重点取組について学校長から説明があり、その後質疑が行われた。

三重県教育委員会の管理主事からは、授業の様子について、たいへん落ち着いた雰囲気があり学習に集中できる環境が整っており、グループ活動もスムーズでしっかり取り組んでいる」とお話をいただき、また人事監からは、「個を大事にしているところが、落ち着いた学びに繋がっている」という評価をいただいた。また、指示事項として、「服務規律の確保に向け、コンプライアンス・ミーティングを継続実施すること」や「個に応じて必要な支援を継続して実施すること」が挙げられ、今後も、引き続き取り組みを充実させていくことが確認された。

